様式９

具体的提案：「イツモ防災事業」を連携した利用者向けの

啓発イベント等の取組内容

申請者名

|  |
| --- |
| １．提案いただく目的県では、首都直下地震など大規模災害時の減災を実現するため、災害への備えを普段の生活の中で当たり前のこととして取り組む「イツモ防災事業」を推進している。この取組を踏まえ、「イツモ防災事業」と防災学習センターでのイベントや施設を活用してどのような取組が実施できるか確認するもの。２．「イツモ防災事業」概要　○内容：３つの自助（家具の固定、3日分以上の水・食料の備蓄、災害用伝言サービスの体験利用）、携帯トイレの備蓄など県民が地震に備え、最優先に取り組んでもらいたい内容を啓発するもの。　　　　キャッチフレーズ：あなたのイツモが、モシモを変える　○イツモ防災事業を取組む際に県が協力できる内容　　(1)県が実施する「イツモ防災基礎研修」への参加　　(2)県が養成した「イツモ防災」を啓発できる人材の派遣　　 (3)県で保有するＰＲイベント用啓発道具の貸出　　　 |

≪以下の項目は必須≫

①利用者にイツモ防災の取組を促すためのイベント・企画内容

②館内の展示施設機器等（仕様書参照）を活用した啓発方法